

救急入院率

【指標の説明】

当院の救急医療の特徴を表す指標です。

当院は地域の三次救急病院として、一般の病院では治療が難しい脳血管障害、虚血性心疾患、急性呼吸不全、ショック状態、事故による外傷など、生命に危険がある重症患者さんを受け入れる役割があります。

救急外来では救急スタッフと研修医が常時待機しており、入院が必要な患者さんは、救命救急センター（20床）と一般病棟とで受け入れができる体制を整えています。

【定義】

<救急搬送患者入院率>

分子 分母のうち入院となった患者数

分母 救急車・ドクターヘリ・防災ヘリで搬送された患者数



<比較対象>

総務省消防庁「令和5年版 救急救助の現況」より、令和4年中の搬送人数及び構成比の割合

<救急外来患者入院率>

分子 分母のうち入院となった患者数

分母 救急外来を受診した患者数（救急搬送された患者数を含む）



当指標は 他施設との比較データはなく、当院の時系列データのみです。